

会員拡大ワークショップ in 仙台 支部担当理事・会員拡大委員谷地森涼子

2014年、中村前会長と山下 CIR 理事が GWI アジア地区会議ワークショップに出席され、JAUW の取り組みとして、会員数の 1 割拡大を目標とすることになり、さっそく会員拡大委員会が設置されました。縄田真紀子委員長のもと、山下いづみ理事を講師に、シンガポール方式のワークショップが、東京、芦屋、神奈川と、これまで 3 回開催されました。2016 年度理事として、仙台から私が理事会に出席するようになったこともきっかけとなったのか、ワークショップを仙台でやりませんかとの誘いがありました。松山支部長にご相談し、支部役員会で賛同を得て、お受けすることになりました。この仙台で、はたして会員増の実績が出せるかどうか自信はありませんでしたが、私は、この機会が支部と本部との交流につながるのではないかと期待するものがありました。なぜなら、理事会出席を通して、出会う方々が、知性にあふれ、個性豊かで、実にいきいきと活動しておられる姿を目の当たりにして、知れば知るほど、JAUW の活動の目的のすばらしさを実感するようになったからです。1 月 29 日、鷲見会長、牧島副会長(総務担当)、縄田拡大委員会委員長、講師の山下 CIR 理事(市議)、市川理事(前神奈川支部長)、中山律子委員 6 名をお迎えし、膝を交えてお話しができて、パイプ役としては本当にうれしかったです。和気あいあいと談笑するうちに、いつの間にか、2 年以内に 3 名増の目標まで仕上がっていました。後日談。楕円形の一つのテーブルで、みんなの顔と対面しながら、お話しを深めることができよかった、お弁当もおいしかったと好評でした。



会員拡大ワークショップの経過と感想

松山寿美子

本部主催の会員拡大のためのワークショップを、1月29日に仙台で開催することが決まって、本部と連絡を取りながら準備をいたしました。

さらに鷺見会長、牧島副会長、理事4名の6名の方々が仙台にいらっしゃるとお聞きして、嬉しい気持ちと、失礼なことがないようにと緊張した気持ちでお迎えしました。

鷺見会長のご挨拶、各自自己紹介、そして一緒に昼食をいただき和やかな雰囲気になりました。

その後、山下理事の司会でワークショップが始まりました。

実際に参加、経験してみても、ワークショップの意義や素晴らしさが本当によくわかりました。

参加者は、出された課題に対して自分の意見を付箋に書き、それを大きな模造紙に貼っていきます。今回は二つのグループに分かれていました。

書かれたたくさんの意見から、学び、発見、反省があり、とても勉強になりました。

その後の話し合いも有意義で、会員拡大のために何が大切なのか、大学女性協会の魅力は何か、どのように会員を増やすかなどを話し合い、仙台支部では二年後に向けてのビジョンができました。

会員をお誘いするために、大学女性協会のことをもっと勉強して、会員であることに誇りを持ち、真剣に立ち向かおうと意欲が湧いてきました。



ワークショップの感想

島原洋子

会員拡大ワークショップで得たことは、ワークショップのテクニックの1つの方法です。次に会員の拡大を図るには、所属している会の良い面、弱い面、その他、多角的に把握してひとりひとりが声掛けをすれば、説得力のある勧誘ができるのではないかと思いました。

ワークショップの感想

黒澤和子

1月29日に本部からたくさんの方をお迎えして開催された拡大委員会はとても良い勉強の場になりました。内容も分からずに出席したら役員の方ばかりがいらして、私は間違えて来てしまったのかと思いましたが、会が始まってみれば焦げ付いた頭をリフレッシュできる内容でした。JAUWの会員を増やすのに何が障害になっているか？JAUWをどのように紹介するか？などの問題について大きな模造紙にそれぞれが意見を書いたポストイットを貼ります。硬くなっていた脳みそが少しずつ緩み始めて、とても楽しかったです。本部役員の方を身近な存在の方と認識できる、和やかな素晴らしい進行でした。おいしいお弁当を楽しんだ後に本題に入ったので、それも会を和やかにしたと思えました。役員の方々が素晴らしい会を開催して下さいありがとうございました。

ワークショップの感想

若菜令子

ワークショップは初めての体験ではなかったが、今回はすごく納得。目的遂行へ色々な切口から意見を出し合い、目標をより具体的な数字にまで導く…“2年で3名の会員増”…ふと可能かもという気になる。背中をポンと押され、気持ちが前向きになるのを感じました。会長始め本部の方々に親しみを覚える会でした。感謝。



会員拡大ワークショップに参加して

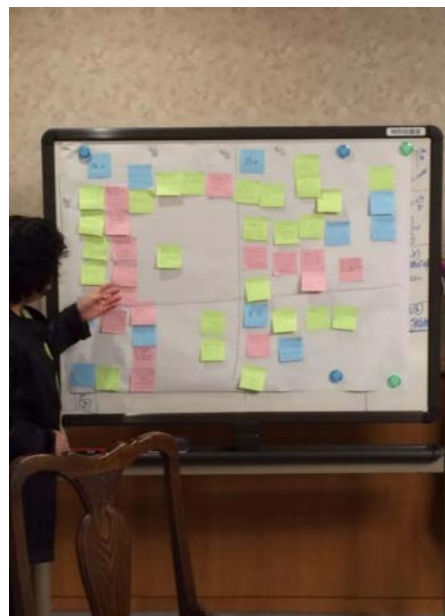
小関和子

1月29日第3回会員拡大ワークショップが、仙台で開催されました。本部から鷲見会長はじめ6名の役員の方々がいらして、勉強会を開いて下さり、改めてJAUWについて学ばせて頂きました。そもそもJAUWとは何ぞや…。その目的は？そしてビジョンについて等、又強み、弱み、機会、脅威等、様々な考えや意見を交換し合った事は初めての体験であり、貴重な時間でした。会員が減少している今、若い世代の方々にJAUWの内容の素晴らしさを伝え、入会したくなるように発信するには、自分自身がJAUWの意義を深く理解し、輝いていなければならないと感じました。仙台支部では、2年以内に3名増やすという目標を掲げましたので、皆一丸となって頑張りたいと思います。

ワークショップの感想

茂泉敦子

「ワークショップ」(workshop=体験型講座)とは何か？よく耳にする言葉です。でも一体何をするのか、又は何をどのように発表するのか、疑問でした。今回ワークショップを初めて体験いたしました。司会進行役の静岡支部の山下さんのたくみな指導のもとで、大変楽しく、自発的にそれぞれの意見を提出し、目的の達成法を見つけ出すものでした。ゲーム感覚で問題解決に到る楽しさ、グループの一体感を体験いたしました。



会員拡大ワークショップに参加して

青木洋子

当日は、本部より会長、副会長初め6名の役員の方々が来仙されました。仙台支部からは、支部長初め10名参加しました。本部とのこうした交流会は余りないので、新鮮で、そのパワーの強さを感じました。テーマは「会員拡大」ということで、その方法などが話し合われました。私、個人の意見としては、仙台支部の活動をより一層魅力あるものにすることではないでしょうか。なかなか難しいですが…

会員拡大ワークショップに参加して

相澤富美江

全国的に会員が減少するなかで会員を増やすにはどうしたらよいか。初めの「JAUWのあゆみ」のDVD鑑賞では、協会の歴史、ビジョン、ミッション等を再確認することが出来ました。その後、JAUWの強み、弱み、機会と脅威は何か、強み・魅力をだれにどうやって伝えるか等、皆で意見を出し合いながら、最後に会員拡大のための仙台支部の具体的な行動計画をたてました。大学女性協会の魅力・素晴らしさを改めて確認し、会員拡大に向けて頑張ろうと思いました。有意義で楽しいひと時でした。

ワークショップの感想

松山裕美子

会員拡大という大事なミッションのためのワークショップを経験して、改めて大学女性協会、また会員の方々の素晴らしさを感じました。
会員が自信と誇りを持って新会員をお誘いすることが、今私たちがすべきことなのだと自覚したワークショップでした。
いざ始まってみますと想像以上に楽しく、有意義な気持ちであつという間の3時間、そして「会員拡大」という言葉が、大変というより楽しみという気持ちで受け止められるようになったことが素晴らしい効果だと思います。
会長をはじめ本部の役員の方々には、本当に感謝の気持ちです。



編集委員松山 寿美子
相澤 富美江
松山 裕美子

仙台支部便り「けやき」No. 1 1 会員拡大ワークショップ特集号
2017年3月1日発行

発行（一社）大学女性協会仙台支部
〒981-3205 仙台市泉区紫山 1-26-1
松山寿美子方